

平成29年度 津山洋学資料館春季企画展

# 箕作家の

# 人々

— 秋坪の

4人の息子たち —



箕作家所蔵資料

会 期：3月4日(土)～6月18日(日)

開館時間：9時～17時(入館は16時30分まで)

休館日：月曜日(祝日の場合は翌日)、祝日の翌日

※さくらまつり期間中(4/1～4/15)は開館

会 場：津山洋学資料館 企画展示室



津山洋学資料館  
TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

〒708-0833 岡山県津山市西新町5番地  
TEL 0868-23-3324 FAX 0868-23-9864  
<http://www.tsuyama-yougaku.jp>

# 箕作家の人々

— 秋坪の4人の息子たち —



菊池大麓書「須見道」 明治～大正時代

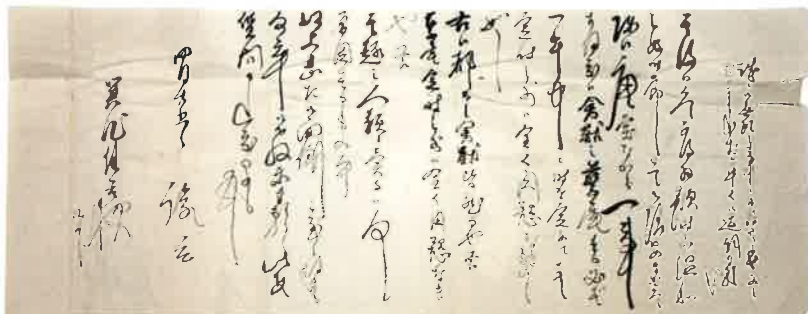
「箕作の血は、学者の血」

明治期のジャーナリスト福地源一郎をしてこう言わしめた箕作家の一族は、阮甫以降、数多の学者を生み出してきました。

そのうち、阮甫の養子となった秋坪と阮甫の三女つねとの間には4人の息子がおり、長男奎吾、次男大麓は幕府の派遣でイギリスへ留学。奎吾は早世しますが、大麓は二度目の留学を経て、のちに東京帝国大学総長や文部大臣、京都帝国大学総長を歴任しました。

三男佳吉はアメリカへ留学して、東京大学の日本人最初の動物学教授となり、四男元八もまたドイツやフランスに学び、東京大学の歴史学教授を勤めました。

本展では、資料館に収蔵する兄弟間で交わした手紙など約50点の資料をもとに、4人の生涯と業績を紹介します。日本の近代化を学問で支えた箕作家の人々の活躍を、ぜひご覧ください。



箕作佳吉にあてた福澤諭吉の手紙 年未詳 4月25日



箕作元八 留学中の日記 1899～1901 (明治32～34) 年



東京帝国大学理科大学卒業写真 1893 (明治26) 年



箕作元八著『世界大戦史』 1919 (大正8) 年刊



菊池大麓著『立体解析幾何学』 1895 (明治28) 年刊

- 開館時間／9:00～17:00 (入館は16:30まで)
- 休館日／月曜日 (祝日の場合はその翌日) 祝日の翌日 (会期中の休館日：3/6・13・21・22・27, 4/17・24, 5/1・2・8・9・15・22・29, 6/5・12)
- 入館料／一般300円、高校・大学生200円 (常設展示と共通・30名以上の団体は2割引)



## 津山洋学資料館

TSUYAMA ARCHIVES OF WESTERN LEARNING

〒708-0833 岡山県津山市西新町5  
 TEL:0868-23-3324 FAX:0868-23-9864  
 URL: <http://www.tsuyama-yougaku.jp>  
 e-mail: [yougaku@city.tsuyama.lg.jp](mailto:yougaku@city.tsuyama.lg.jp)



- 交通のご案内
  - ・JR津山駅から東循環ごんバス南廻り線で12分、西新町下車徒歩2分
  - ・中国自動車道 津山ICから車で10分・院庄ICから車で15分